

【社会的な責任を果たす“^{きぎょう}企業の森”とは？】

みなさんや周りの人たちは、^{かふんしょう}花粉症で悩んでいませんか？

現在、都民の約50%が花粉症だと言われています。

東京都はその^{かんきょう}環境を改善しようと、花粉を多く^{ひさん}飛散するスギ・ヒノキの人工林を伐採し、花粉の少ない（1/100）スギなどに^か植え替える“**花粉の少ない森づくり**”に取り組んでいます。人工林を伐採することで、使える木が増え、森の^{じゅんかん}循環を促すこととなります。

その際、企業も“**企業の森**”として資金面で協力して森づくりを支えています。

企業としては、「^{こうけん}社会貢献」、「社員の森林体験」、「イメージアップ」としてのメリットがあります。（※森林に企業の名前を付け、看板も設置できます。まさに“森田森”ですね。）

現在、東京都では28の^{きぎょう}協力企業が^{せいびひよう}森林整備費用の^{ふたん}負担をしています。